

2026（令和8）年度 栄養学部 保健栄養学科 保健養護専攻 編入学1期 小論文試験問題  
出題の意図

本設問は、子どもを取り巻く家庭環境や社会状況の変化を踏まえ、現代の子どもが直面している課題をどのように理解しているかを確認するとともに、その影響が子どもの心身の健康や発達にどのように及ぶのかを多面的に考察する力を評価することを目的としている。

特に、経済的困難や家庭環境の不安定さといった背景を単なる事実として述べるのではなく、それが子どもの「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」、さらに自分の思いや意見を表明する「参加する権利」にどのような影響を与えているかを、自身の言葉で整理できているかを重視する。また、子どもの心情や行動への影響に着目し、学校生活における具体的な課題として捉えられているかどうかを評価のポイントとする。

その上で、養護教諭として学校現場でどのような役割を果たすことが求められるのかについて、子ども一人一人に寄り添う姿勢や、保健室を拠点とした支援、教職員や関係機関との連携といった観点から、現実的かつ具体的に述べられているかを確認する。これらを通じて、養護教諭に必要とされる、子どもの権利を尊重する視点、心身両面から子どもを支える専門的意識、そして教育現場における実践的な思考力・表現力を備えているかを総合的に判断することを本設問の出題意図としている。